

母性看護学概論

ナンバリング:N2-S1-H01

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	2	区分/単位数	講義/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

母性看護の基盤となる概念を踏まえ、女性の一生を通じた健康の保持・増進および次世代の健全育成をめざす看護のあり方を理解する。また、母性看護の主な対象となる妊娠・分娩・産褥・新生児の基本的な生理を理解する。具体的には、母性看護の基盤となる概念(リプロダクティブヘルス/ライツ、ヘルスプロモーション、セクシャリティ等)、女性のライフステージ各期における看護、リプロダクティブヘルスおよび妊娠・分娩・産褥・新生児の生理に関する内容を学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

母性看護の基盤となる概念やセクシュアル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(SRHR)を中心に、性・生殖をめぐる生理や社会制度、倫理、さらには不妊症や加齢による女性特有の健康課題を通して、女性の生涯を通じた健康支援としての母性看護の役割を考察することができる

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。

・到達目標(SBO)

- 母性看護の基盤となる概念を説明できる。
- セクシュアル・リプロダクティブヘルスに関する社会的背景を理解できる。
- 母性看護が対象とする女性やパートナーの価値観・信条の多様性について説明できる。
- 女性のライフサイクル各期の健康課題を理解し、健康の保持増進、疾病を予防するために必要な看護援助方法について説明できる。
- 特殊なニーズをもつ妊産婦と家族の生活を把握し、健康状態との関連をアセスメントする視点を説明できる。
- 母子保健に関する法律・施策を列挙できる。
- 妊娠・分娩・産褥および新生児の基本的な生理を理解できる。

・授業日程

【講義】 会場：西1-B講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/13 月 2限	<p>【授業内容】オリエンテーション、母性看護の基盤となる概念</p> <p>【関連するSBO】1</p> <ul style="list-style-type: none"> 母性看護の中心となる概念を理解できる 母性看護実践を支える概念を理解できる <p>【事前学修:30分】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書(1)P21-24 母性看護を支える概念を読む <p>【事後学修:150分】母性看護の役割について50-100字程度でまとめWebClassで提出する(①㍻切4/15 12時)</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授

4/16 木 1限	<p>【授業内容】セクシュアル・リプロダクティブヘルスに関する概念 セクシュアル・リプロダクティブヘルス/ライツの概念を説明できる 多様な性のあり方と健康と社会に与える影響を説明できる 包括的セクシュアリティ教育の目的と必要性を理解できる</p> <p>【関連するSBO】2、3 【事前学修:90分】 自身が学校教育で受けた性教育について時期、内容とその時の感想を想起する。教科書(1)p43プラスα「子どもや若者の性に関する主な問題」を読む。 【事後学修:90分】セクシュアル・リプロダクティブヘルス/ライツに関連する問題を解く(②WebClass上で実施 ㄨ切4/18 12時)</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
4/24 金 4限	<p>【授業内容】セクシュアル・リプロダクティブヘルスに関する統計と社会背景 統計のデータから母性を取り巻く社会的課題を読み取る事ができる 母子保健に関する法律・施策の概要を説明できる 女性・子どもへの暴力・虐待の現状および法律と支援について理解できる</p> <p>【関連するSBO】3、4、5 【事前学修:60分】教科書(1)P49 図3-1出生数と合計特殊出生率の年次推移から、親世代、自分、現在の出生数の変化を確認する。P99 表4-9 女性に対する暴力スクリーニング尺度を読む 【事後学修:150分】講義内で示された統計で最も印象に残った数値の一つあげ、印象に残った理由と数値から読み取れる社会的背景を100字程度で考察する(③WebClassで提出 ㄨ切4/27 12時)</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
5/7 木 3限	<p>【授業内容】リプロダクティブヘルスに関する倫理 リプロダクティブヘルスに関する主な倫理的課題を説明できる</p> <p>【関連するSBO】2、3、4、5 【事前学修:60分】教科書(1)P117「予期せぬ妊娠に妊娠継続を悩むAさん」P132「生殖補助医療のステップアップに悩むEさん」を読む。 【事後学修:90分】母性看護の視点で、看護における倫理原則について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
5/11 月 4限	<p>【授業内容】性と生殖・妊娠から出産に関する生理 妊娠・分娩・産褥および新生児の基本的な生理を理解し、看護師の役割を説明できる</p> <p>【関連するSBO】7 【事前学修:90分】教科書(1)思春期の心理社会的特徴とダイエット・摂食障害・女性アスリートについて読む。本講義に關係する箇所を教科書(2)で確認する。 【事後学修:90分】妊娠・分娩・産褥および新生児の基本的な生理を説明できるように要点をまとめる</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
5/12 火 2限	<p>【授業内容】女性の健康課題と看護① プレコンセプションケアの意義と目的を説明できる 喫煙が女性や母子に与える健康リスクと支援について説明できる 性感染症の症状・診断・治療と看護について説明できる</p> <p>【関連するSBO】2、3、5 【事前学修:90分】事前に配布された「プレコンセプションケア チェックシート」にチェックをする。教科書(1)P95プレコンセプションケアと、Plasa プレコンセプションケアの目的と対象者を読む。 【事後学修:90分】女性のライフサイクルにおける健康課題と支援に関する問題を解く(④WebClass上で実施 ㄨ切5/14 12時)</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
5/20 水 2限	<p>【授業内容】女性の健康課題と看護② 妊娠性に関わる不妊という健康問題の特徴について理解できる 不妊治療を受けているカップルへの支援について理解できる 更年期・老年期女性の健康問題について理解する</p> <p>【関連するSBO】2、3、5 【事前学修:120分】提示された動画を視聴し、P209-214 不妊治療を受けているカップルへの支援を読み母性看護の視点から感想100字程度を提出する(⑤WebClassで提出 ㄨ切5/19 12時) 【事後学修:60分】不妊治療に対する支援について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授
5/29 金 4限	<p>【授業内容】特殊なニーズをもつ妊産婦と家族への支援 特別なニーズをもつ対象(特定妊婦、外国人妊産婦、流産・死産後の女性)の健康課題を理解できる 多様な背景をもつ対象者への看護師の役割について述べる事ができる</p> <p>【関連するSBO】2、3、5、6 【事前学修:90分】教科書(1)P246 を参照し、関心があるサイトを2つ以上閲覧する。気づいた点をノートに記載する 【事後学修:390分】母性看護概論の講義を通して、女性の生涯を通じた健康支援としての母性看護の役割を考察する</p>	成育看護学講座 遊田 由希子 特任教授

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学(1) 概論・リプロダクティブヘルスと看護 第3版	中込さと子 他 編	メディカ出版	2024
教	ナーシング・グラフィカ 母性看護学(2) 母性看護の実践 第3版	小林康江 他 編	メディカ出版	2024

教:教科書

参:参考書

推:推薦図書

・成績評価方法

【総括的評価】定期試験50%【多肢選択式問題、論述）、課題50%にて評価する。課題の評価基準は講義初日に提示する。
 【形成的評価】講義ごとにレスポンスカード等で理解度を確認し、要点の振り返りを行う等、フィードバックする。

DP	SBO	小テスト	定期試験	課題	GW	実技	その他	合計
1～5.7	1～4		50					50
1～5.7	1～4			50				50
合計		0	50	50	0	0	0	100

〈備考〉

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】
 各回の講義では、PBL(問題解決型学習)やグループワーク、ペアワークによって個々の理解を深める。レスポンスカードや課題等については、次の授業等で適宜コメントを伝える等、学生にフィードバックする。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】
 助産師(別表1):基礎助産学
 看護師(別表3):専門分野 母性看護学

【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】
 当該科目に関連する実務経験の有無 有

分娩取扱医療機関等で助産師の実務経験を有する教員が、専門領域に関する実践的な教育を、事例を交えて行う。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
講義	デスクトップパソコン (HP ENVY Desktop TE01-1115jp)	1	講義資料の作成等